

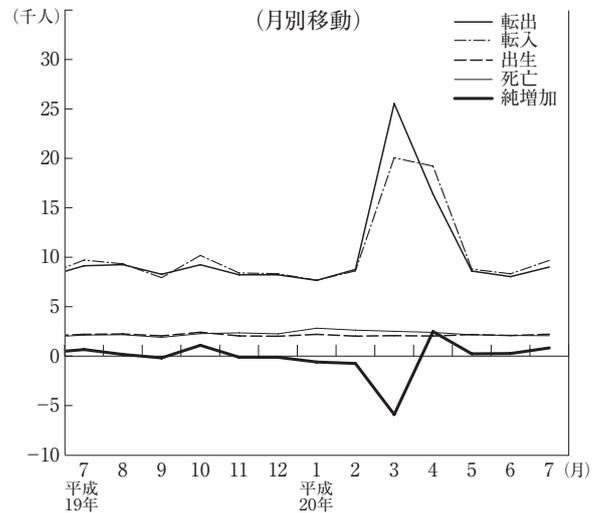
今月の主な動き

■人口 (20年8月1日現在)

7月の概況

推計人口 2,968,143人 (対前月 811人)
 (男 1,476,447人, 女 1,491,696人)
 〈内訳〉 自然動態 145人
 (出生 2,182人 死亡 2,037人)
 社会動態 666人
 (転入 9,601人, 転出 8,935人)
 世帯数 1,073,716世帯 (対前月 1,301世帯)

人 口



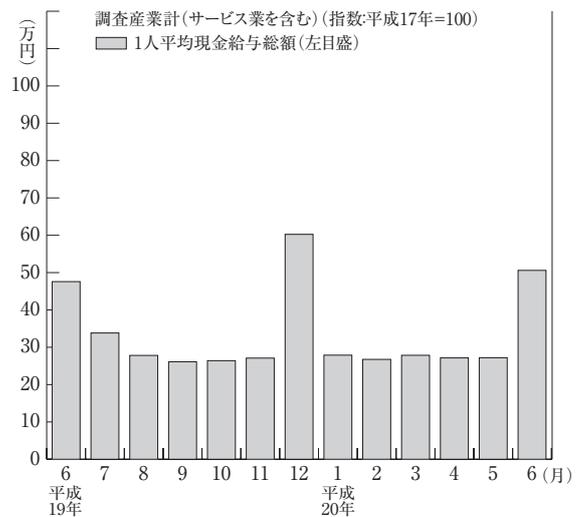
■賃金・労働時間・雇用 (20年6月)

現金給与総額 505,989円 (6.4%)
 きまって支給する給与 269,219円 (1.2%)
 特別に支払われた給与 236,770円

総実労働時間 155.0時間 (△2.4%)
 所定内労働時間 143.0時間 (△2.9%)
 所定外労働時間 12.0時間 (3.4%)

※ 事業所規模5人以上, () 内は前年同月比。

賃金・労働時間・雇用



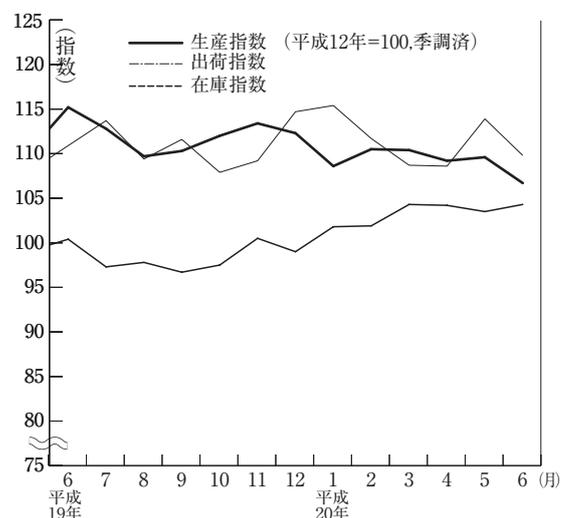
■鉱工業指数 (20年6月) (季調済, H12年=100)

生産 106.7 (前月比 △2.6%, 前年同月比 △4.2%)
 上昇…化学工業, 電気機械工業等
 低下…一般機械工業, 輸送機械工業, 食料品・たばこ工業等

出荷 109.8 (前月比 △3.6%, 前年同月比 0.1%)
 上昇…化学工業, 電気機械工業等
 低下…一般機械工業, 電子部品・デバイス工業, 食料品・たばこ工業等

在庫 104.3 (前月比 0.8%, 前年同月比 4.2%)
 上昇…化学工業, 非鉄金属工業, 情報通信機械工業等
 低下…電子部品・デバイス工業, 電気機械工業等

鉱工業指数〈生産・出荷・在庫〉

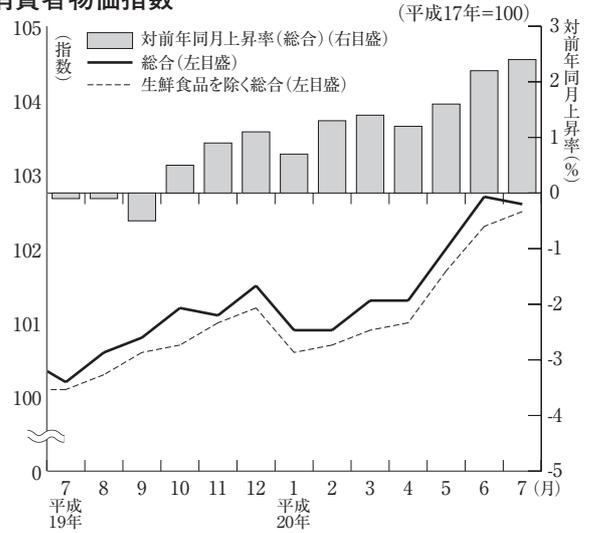


● 今月の主な動き ●

■ 消費者物価指数 (20年7月) (県平均, H17=100)

総合 102.6 (前月比△0.1%, 前年同月比2.4%)
 上昇した項目…自動車等関係費, 電気代, 灯油
 下落した項目…生鮮野菜, 生鮮果物, シャツ・セーター・下着類, 衣料
 生鮮食品を除く総合 102.5 (前月比 0.2%, 前年同月比 2.4%)

消費者物価指数



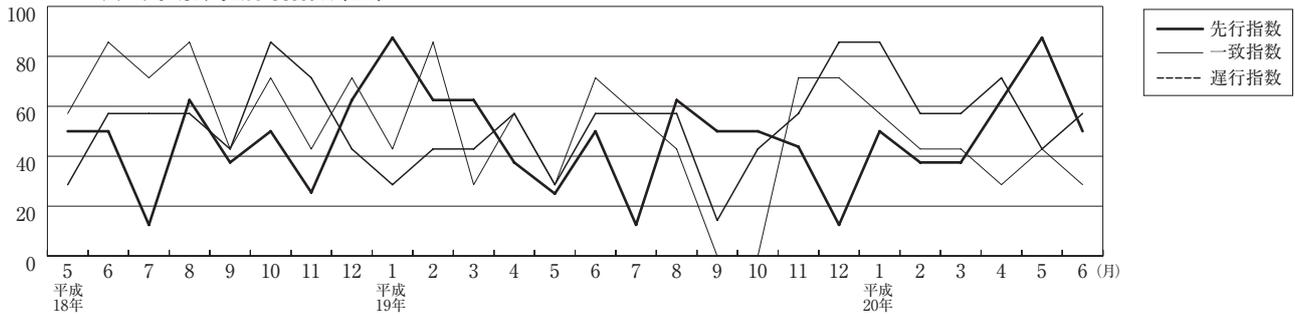
■ 費目別指数

区分	指数	上昇率(%)		区分	指数	上昇率(%)	
		対前月	対前年同月			対前月	対前年同月
総合	102.6	△0.1	2.4	保健医療	102.6	△0.1	△0.1
食料	104.1	△1.0	3.6	交通・通信	105.5	1.3	5.2
住居	100.1	0.0	0.3	教育	103.1	0.0	1.6
光熱・水道	113.6	2.1	9.1	教養娯楽	97.7	△0.1	0.3
家具・家事用品	95.4	0.4	△1.6	諸雑費	101.5	0.1	0.4
被服及び履物	101.1	△4.1	2.1	生鮮食品を除く総合	102.5	0.2	2.4

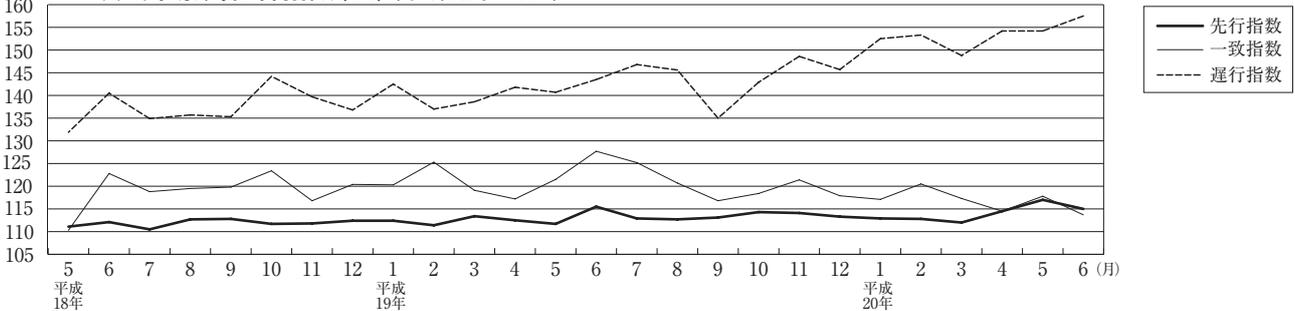
(平成17年=100)

■ 景気動向・総合指数 (20年6月)

(%) 茨城県景気動向指数 (DI)



茨城県景気総合指数 (CI) (平成12年=100)



《 景気動向指数 (DI) 》

先行指数 50.0% (確報値)
 一致指数 28.6% (確報値)
 遅行指数 57.1% (確報値)

6月の景気動向指数の一致指数は、4か月連続50.0%を下回った。
 これは、「茨城県管内輸入額」が3か月連続プラス、「投資財出荷指数」が2か月連続プラスとなったものの、「鉱工業生産指数」が6か月連続マイナス、「有効求人数」、「大口電力使用量」及び「百貨店販売額」が3か月連続マイナス、「機械工業生産指数」がプラスからマイナスに転じ、7系列中5系列がマイナスとなったためである。

一方、経済部門別にみると、生産出荷関連の指標は、採用している4系列(建設財生産指数、鉱工業生産指数、大口電力使用量及び機械工業生産指数)すべてがマイナス、物価関連の指標は、採用している2系列(「日経商品指数(17種)」及び「茨城県消費者物価指数」)ともプラスとなった。

《 景気総合指数 (CI) 》 (H12=100)

先行指数 115.0 (確報値) 対前年同月比 △1.7%
 一致指数 113.7 (確報値) 対前年同月比 △3.5%
 遅行指数 157.5 (確報値) 対前年同月比 2.1%